

## 新理事長に富士通の時田社長が就任



時田 隆仁 新理事長

一般財団法人光産業技術振興協会  
理事長 時田 隆仁

私は、このたび前理事長の東原敏昭氏の後任として、一般財団法人光産業技術振興協会の理事長に選任され、就任いたしました。

光産業技術は社会や産業の発展を推し進めるために重要な役割を果たしています。例えば、最近注目されているデジタルトランスフォーメーション（DX）推進には、高速大容量の光情報通信システムはもとより、ヒューマンインターフェースとしての高精細なカメラやディスプレイが寄与しています。さらにカーボンニュートラル実現には太陽光発電やLED照明が、また安全安心な社会実現に向けた自動運転や環境計測監視においてイメージセンサやライダーに代表される各種の光センサなどが重要な役割を果たしており、今後も、これらの技術の進化が求められています。

当協会では、上記のような様々な光技術に関して、産学官の連携の要として研究開発戦略、事業化戦略の策定を推進するとともに、関係機関への提案を通してイノベーションを推進し我が国産業の発展に貢献してまいりたいと考えております。

また、そのプロセスの中で、経営戦略や開発戦略と結び付いた、IEC、ISO等での国際標準化を中心とした標準化活動を積極的に展開してまいります。

当協会の発展に精励する所存でございますので、会員ならびに関係各位のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。